

オランダ島の遠足利用を

前向きに検討する



黒沢一成議員
(無所属)



夏だけの利用ではもったいない、オランダ島

問 オランダ島は一周できる歩道を整備したことで利用価値が増したが、石の間に隙間があり、足を滑らせると危険。改善できないか。また、釣りや遠足ができれば海水浴シーズン以外にも活用できるのでは。

佐藤町長 遊歩道の石と石の間に大きな隙間があり、安全面への配慮が必要な箇所が点在しているのは確認済み。現在、島内で崩落した土砂の活用を考えており、試験的に改善に向けた取り組みを進める。釣り場や遠足先としての活用については、魅力ある体験メニューの一つになると思われるので、前向きに検討する。

その他の質問

◆就学前施設は私立も含めて議論するのか

地域交通網の今後は

利用状況・利用者意見で検討

問 「患者輸送バス」を見直し「コミュニティバス」として試験運行を始めるようだが、路線は拡張、変更できるか。また、利用料金は。

町長 だれでもどんな目的でも利用でき、交通空白地を解消する公共交通として実施し、6路線を計画。利用料金は、大人200円、子供100円。今後の拡張・変更に

ついては、利用者の意見等を取り入れ検討する。

問 「まちなか循環バス」は一年の試験運行を経て、どうするのか。

町長 コロナ禍で厳しい運行を強いられ、利用実績も思わしくないことから、運行本数の見直しを行った。また、利用者の要望に応え、新たに「道の駅やまだルート」、「大沢・浜川目ルート」を追

加した運行も実施する。

問 「三陸鉄道リアス線」の利用促進をどう図るか。

町長 コロナウイルスの感染状況を見据え、企画列車の積極的な周知や陸中山田駅周辺を会場としたイベントの開催など三陸鉄道株式会社と連携して進めていく。

企業誘致の取り組みは

町の発展に欠かせない

問 施政方針で、企業誘致について触れていない。三陸道整備で各地との距離感が縮まった。町長の考えは。

町長 企業の誘致は、町の発展に欠かせないものであり、施政方針に明記

していないが、重要な取り組みである。三陸沿岸道路の進捗により、本町と県中央部や大都市圏を結ぶ交通アクセスは確実に向上しており、新たな

企業の町内進出や物流の効率化による町内企業の

活性化へ、期待が高まりつつある。県企業誘致推進委員会と連携して誘致活動の展開、加えて町内誘致企業の事業拡大に備えた対応などを進める。